

伊方原子力発電所環境安全管理委員会(R5. 8. 1)で 取りまとめられた意見

- ### 1 令和4年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果

空間放射線の測定結果は、伊方発電所からの放出と考えられる線量率の変化は認められない。

また、環境試料等の核種分析結果については、一部の環境試料から、セシウム-137 等が検出されたが、伊方発電所運転開始前から検出されているもので、微量であり、人体への影響上問題となるようなものではない。
- ### 2 令和4年度伊方原子力発電所温排水影響調査結果

過去の調査結果と比較して同じ程度であり、特に問題となるものは認められない。
- ### 3 伊方発電所3号機使用済樹脂貯蔵タンクの増設

原子炉等規制法の基準に適合するとした原子力規制委員会の審査結果は妥当なものと判断する。

なお、県から四国電力に対し、安全確保を最優先に今後の工事等を行うこと、使用済樹脂の処理・処分方法の検討を着実に進め、処理方法の技術的な内容について、今後、原子力安全専門部会へ報告するよう要請することを求める。